

# 6月議会報告

平成22年6月7日(月)～25日(金)までの18日間

一般会計 補正予算(第1号)

13億57,809千円を追加

**総額500億7,759万円**

補正予算(第1号)歳出の主なもの

- オリーブの島づくり推進事業 **【42,1101千円】**  
オリーブ栽培指導員、耕作放棄地及びオリーブ適地調査員等の配置やオリーブ振興協議会への補助
- 藻場現況調査事業 **【6,230千円】**  
藻場造成適地の選定や、造成手法の基礎資料調査
- 新幹線開業対策事業 **【80,2001千円】**  
平成23年春の九州新幹線開業に伴う天草への誘客補助
- 健康志向に着目したヘルスツーリズム推進**【1,000千円】**  
ヘルスツーリズム商品開発
- 天草クリーンアップ事業 **【75,400千円】**  
不法投棄実態調査と回収作業、海岸漂着物の処理経費
- 子ども医療費 **【32,120千円】**  
現在5歳までの医療費の無料化を小学3年生9歳まで拡大する。

- ジオパーク環境整備事業 **【33,270千円】**  
鳥峠展望所や伝馬船等係留棧橋の改修、花木(牧島)ジオサイトの通路改修
  - 世界遺産登録推進費 **【17,833千円】**  
崎津地区の住環境調査・整備方針策定、文化的景観要素の家屋修理等
- ★特に、今回重点施策として、オリーブ栽培を通じた「オリーブの島づくり」があります。  
市民・農業者・企業による、栽培や商品開発を支援するものです。取り組みが成功するよう、見守りたいと思います。

## 安心・安全への取り組み

危険箇所のガードレール設置。



木下航志さんの略歴

- 1989年 鹿児島県生まれ  
生後1ヶ月で失明
- 2歳 おもちゃのピアノを弾く(チューリップを伴奏)
- 7歳 ストリートライブを始める。
- 10歳 NHKドキュメント番組等に紹介され話題になる。
- 14歳 NHK「響け僕の歌 木下航志 14歳の旅立ち」が放送される。アテネオリンピックのNHKテーマソング、ソロ・アルバム「絆」、学校ライブ開始、題名のない音楽会に出演等。
- 21歳 米国マクドナルド主催「マクドナルド・ゴスペル・フェスト」で3万人の前で、パフォーマンス。

## NPO 天草青少年アカデミーの音楽館 出前コンサート 21歳のプロミュージシャン 木下航志コンサートを開催。



障害を持ちながら、プロとして活躍している音楽家を小・中学校に派遣し、子どもたちが気軽に芸術に触れる機会をつくるとともに、生きることのすばらしさや努力することの大切さを伝えるコンサートが、今年も6月1日～4日まで、天草市の小・中学校9校で実施されました。

今回、3人のアーティスト(木下さん、豊田さん、安田さん)の仲で初の参加となったのが、明るい性格で、テレビやラジオにも多数出演している、21歳のプロミュージシャン木下航志(きたこうし)さん。

木下さんは、金焼小、御所浦中、久玉小、大多尾小で、♪Amazing Grace♪故郷 Love is Everywhere♪遠くへ行きたい♪翼をください♪竹田の子守唄など、60分間の迫力のある歌とピアノの演奏を間近にして、子どもたちも真剣に聞き入っていました。

# 一般質問報告

## ●口蹄疫対策

天草市の対応と支援について

**市長** 水際対策が重要で、1号橋での消毒は全車両義務化を県に要望する。  
経営資金への利子補給や防疫体制の整備、2回目の消石灰の無償配布と管内の連携強化に努める。

**要望** 万全の体制と市場閉鎖による、飼料代の助成等をお願いしました。※一日も早い、終息と宮崎県の畜産農家の皆様に、お見舞い申し上げます。

## ●リフォーム支援

市民と建設関連従事者の救済対策の住宅リフォーム等についての助成制度等をどのように検討されているのか。

**市** 地元産木材の需要拡大にも結びつくような助成制度を検討している。

**要望** 2年限定の「住宅リフォーム緊急支援事業」を創設できないか。(都城市では1,012件の申請に71,449千円を支出され、13億46,0811千円の事業成果があった)

**市長** 楠本議員提案の経済・雇用対策の「2年限定の「住宅リフォーム緊急支援事業」については、十分に研究する。

## ●市民の健康対策

人間ドックの充実、現行の5年刻みを2年刻みに出来ないか。

**市長** 今後の受診状況を見ながらドッグの内容も含め、検討する。

**要望** 人間ドックは、生活習慣病(高血圧・糖尿病・高脂血症)がん等の早期発見、早期治療で医療費の抑制効果もあり、是非来年からの取り組みをお願いしました。

子宮頸ガンの公費支援が出来ないか。

**市** 万一の、副反応や健康被害もあり、国の動向を重視しながら検討する。

**要望** 県内自治体でも支援の動きがっており、天草市の健康対策の目玉として、研究をお願いしました。

## ●AEDの緊急時の対応

設置と一般市民の救命講習普及活動状況

**市** 公共施設に213台設置、緊急時の対応として、繰り返しの研修機会が大切、本年は全ての公民館等で救命意識の啓発とAEDの普及活動に努める。

命の教育(小・中学校での取り組みは)

**市** 安全・安心の確保(危機管理体制の充実)のため、

教職員(各校代表)の応急手当普及員講習会を実施している。

小学校高学年から中学卒業の間、AEDを通しての命の教育が出来ないか。

「命の教育」とは「他人の命を守ることが、自分の命も守られること」そして、「心肺蘇生法」の心とは「目の前で人が突然、倒れたら、大声で“大丈夫か”と声をかける勇気で、心肺蘇生法の講習をとおして、社会理念・人間の素晴らしさを体験すること。

**市** AEDの体験活動を教育課程の中に、位置づけ、発達段階に応じて実施、生涯にわたって活用できる力の指導を充実させたい。

## ライオンズクエスト「思春期のライフスキル教育プログラム」に参加してきました。

ライオンズクラブの支援を受け世界30ヶ国で実践されている研修会が、熊本で6月5～6日に開催され、九州各地から集まった教育関係者約20名(ほとんど学校の先生がた)に混じって参加してきました。(本渡中学校の先生も参加されていました)とても有意義な研修でした。

青少年が「自尊心の高い、責任感のある、自分も他人も大切に健康的な人物」として成長する過程に必要なコミュニケーションスキル、感情のコントロールスキルなどの包括的な「生きる力」を体系的にカリキュラム化したプログラムの研修会です。

具体的には●人間関係を上手に築くコミュニケーション力 ●自分の感情をコントロールし、ストレスに対処する力 ●自分の力を人の役に立てるためのボランティア活動を考え、実践する力 等々をゲームや体験活動を通じて身につけます。

本年度、青少年育成に役立つ事を願い、ライオンズクラブが、天草の学校などの教育機関に実施を働きかけ、普及を推進していく予定だそうです。

